

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年4月26日(2023.4.26)

【国際公開番号】WO2020/222108

【公表番号】特表2022-531251(P2022-531251A)

【公表日】令和4年7月6日(2022.7.6)

【年通号数】公開公報(特許)2022-122

【出願番号】特願2021-564572(P2021-564572)

【国際特許分類】

C 0 7 D 4 0 3 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 0 1 P 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 0 1 N 4 3 / 9 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 1 9 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 1 / 1 8 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 3 6 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 1 3 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 9 6 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 6 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 0 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 4 1 8 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 6 7 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 2 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 4 3 9 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 6 3 5 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

C 0 7 D 4 0 3 / 1 4 C S P

A 0 1 P 1 / 0 0

A 0 1 N 4 3 / 9 0 1 0 3

A 6 1 K 3 1 / 5 1 9

A 6 1 P 3 1 / 1 8

A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 2 1

A 6 1 K 3 1 / 5 3 6 5

A 6 1 K 3 1 / 5 1 3

A 6 1 K 3 1 / 4 9 6

A 6 1 K 3 1 / 4 6

A 6 1 K 3 1 / 5 0 5

A 6 1 K 3 1 / 4 4 1 8

A 6 1 K 3 1 / 6 7 5

A 6 1 K 3 1 / 5 2

A 6 1 K 3 1 / 4 4 3 9

A 6 1 K 3 1 / 6 3 5

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月18日(2023.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

10

20

30

40

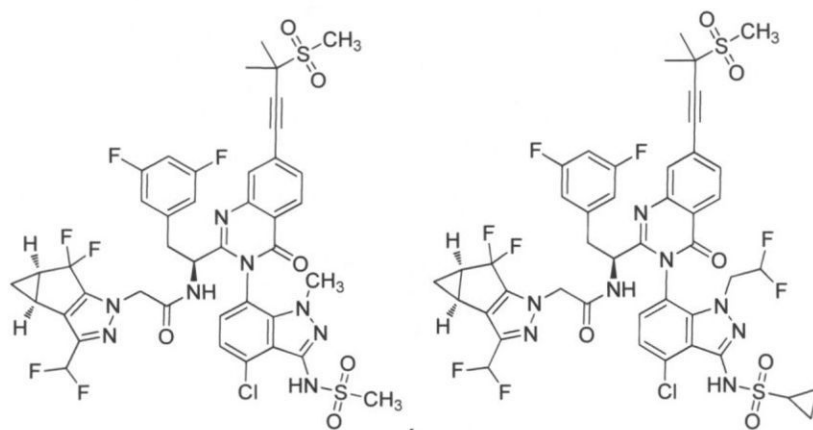
50

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

【化 1】



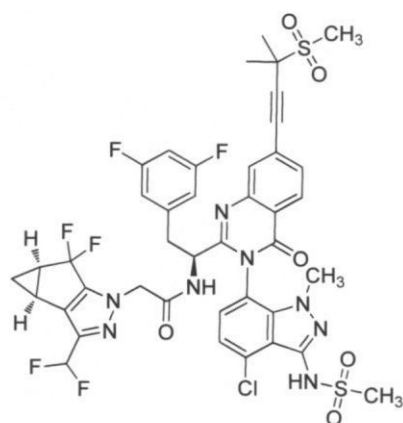
10

及びその薬学的に許容される塩からなる群より選択される化合物又は塩。

【請求項 2】

【化 2】

20



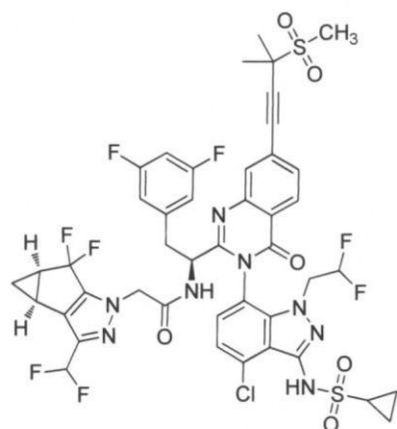
30

及びその薬学的に許容される塩から選択される請求項 1 記載の化合物又は塩。

【請求項 3】

【化 3】

40



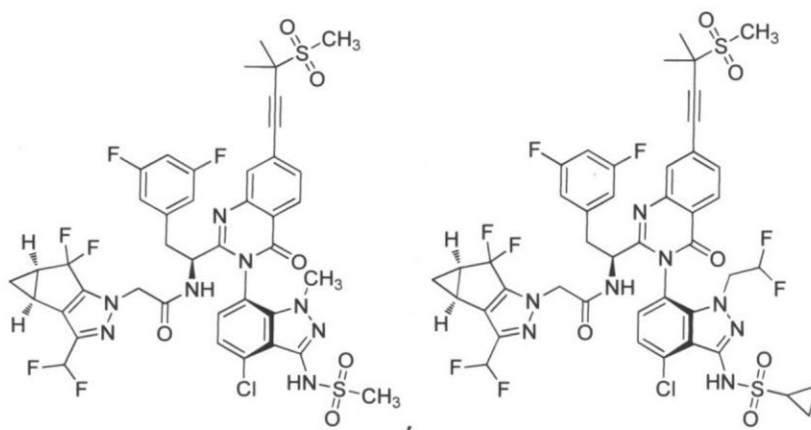
及びその薬学的に許容される塩から選択される請求項 1 記載の化合物又は塩。

50

【請求項 4】

立体化学が下記のとおりである、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の化合物又は塩。

【化 4】



10

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の化合物又は塩を含む医薬組成物。

【請求項 6】

薬学的に受容可能な賦形剤をさらに含む、請求項 5 に記載の組成物。

20

【請求項 7】

経口投与、筋肉内注射又は皮下注射に適した、請求項 5 又は 6 に記載の組成物。

【請求項 8】

請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の化合物又は塩の投与を含む、ヒトにおける HIV 感染を治療する方法。

【請求項 9】

前記投与が経口である、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記投与が筋内注射又は皮下注射である、請求項 8 に記載の方法。

30

【請求項 11】

前記方法が、ヒトにおける HIV 感染の治療に使用される少なくとも 1 つの他の薬剤の投与をさらに含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 12】

前記他の薬剤が、ドルテグラビル、ビテグラビル、ラミブジン、フォステムサビル、カボテグラビル、マラビロク、リルピピリン、アタザナビル、テノホビル・アラフェナミド、イスラトラビル、ドラピリン、及びダルナビルからなる群より選択される、請求項 11 記載の方法。

40

50